



週報

Rotary
OITA JOSAI, 2720



会長 石橋春明
幹事 園田哲史

国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・パバロラ
第 2720 地区ガバナー
延岡 研一
大分第 4G ガバナー補佐
植山 朋代
地区スローガン
ロータリーが〇〇をつなぐ



持続可能な
インパクトを
生み出そう

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン

「人をつなぎ、未来へ 確かなインパクトを！」

＜四つのテスト＞ 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	8 月 26 日					例会日	水曜日 12:30～13:30	編集担当	9 月	眞上 晋
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター		例会場		10 月	中村智美
	28 名	22 名	78.57%	1 名	0 名		ホームページ http://oitajosairotaryclub.com		11 月	高木昭信

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館 4 階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 E メール oitajosairo@mist.ocn.ne.jp

2026-2027		第 8 回例会		9 月 2 日		No.1638		基本的教育と識字率向上月間	
◆本日のプログラム						職業奉仕3分スピーチ			
12:30		点鐘				本日はありません			
		国歌斉唱「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」				(今後の予定)			
		ゲスト・ビジターの紹介		石橋春明 会長		9/9 中村会員 10/28 神野会員			
		会長の時間		石橋春明 会長		◆今週のロータリーソング 「奉仕の理想」			
		出席報告及び幹事報告		園田哲史 幹事		奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の業 望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車いや輝きて 永久に栄えよ 我等のロータリー ロータリー			
		ロータリー情報		R 情報担当委員					
		委員会報告		各 委 員 会					
		スマイルボックス		会 員 各 自					
13:00		窪田奈津美様((株)オレンジコネクト代表取締役)の卓話 「支出や経費を旅と経験に変える 経営者のためのポイントとマイル活用術」							
◆今後の例会予定						◆今週のお祝い（9 月 2 日）			
						●配偶者誕生日			
						園田哲史会員 亜由美夫人 9 月 3 日			
						奈須敬司会員 菜月夫人 9 月 5 日			
						●会員誕生日			
						岩尾隆志会員 9 月 4 日			
						神野寛明会員 9 月 4 日			
●9 月 9 日		深田稔様(ジャズライブハウス「Base-1」代表)の卓話							
●9 月 16 日		職場例会(葵会館住吉斎場)12:00 集合							
●9 月 23 日		定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ							
●9 月 30 日		全員協議会(地区補助金について)							

◆ゲスト・ビジターの紹介 (8 月 26 日)

●ゲスト 安東洋子 様 ●ビジター なし

◆幹事報告(8月26日) 幹事 園田哲史

・大分第4グループ合同 ガバナー歓迎懇親会のご案内

日時:令和8年10月8日(木)18:30~受付 19:00 開始

場所:レンブラントホテル大分 2階 二豊の間 会費:8,000円 出欠回覧は来週2日の例会でまわします。

・地区事務所より、ポリオ根絶啓発事業中止のお知らせ

10/24(土)に大分駅北口にて開催を予定しておりましたポリオ根絶啓発事業(募金活動・啓発物配布)は、このたび発生いたしました「令和8年熊本地震」の影響ならびに被災地域の安全面・復旧状況を考慮いたしました結果、参加者の皆様の安全確保を第一に考え、誠に遺憾ながらこれまでローターアクトが準備してきた地区主導による合同事業の開催は中止とさせていただきますこととなりました。

◆感謝状授与

一般社団法人比国育英会/バギオ基金 第4回感謝状
廣瀬舜一会員



◆委嘱状授与

国際ローター第2720地区 2027~2028年度地区財務委員会委員長
岩尾隆志会員



◆会長の時間(8月26日) 会長 石橋春明 「通常夜例会の開催について」

皆さんこんばんは。

本日は、今年度最初となります「通常夜例会」です。

いつもの昼間の例会とは少し雰囲気異なり、皆様のリラックスした表情や、どこか高揚した空気を感じております。ゆっくりとお食事や会話を楽しみながらの例会も、大変良いものはないでしょうか

さて、当クラブ、大分城西ロータークラブは、普段は毎週水曜日の12時30分から例会を行っておりますが、今年度は新たな試みとして、全4回の通常夜例会を計画いたしました。本日はその記念すべき第1回目となります。

本日のメインプログラムですが、この後、アフリカのケニアと Zoom を繋ぎまして、現地との生中継を行います。10 年以上にわたり現地で子どもたちのための運営・支援活動を継続されている「サイディア・フラハ」様へ、学習机、椅子、そして理科実験器具一式の贈呈式を執り行います。

日本とケニアの時差は 6 時間です。現在、日本は夜を迎えておりますが、現地ケニアはちょうどお昼の 12 時 40 分頃になります。現地の子どもの明るい表情を、リアルタイムで見ることができるはずです。

学習机や実験器具といった、子どもたちの未来を創るための支援の様子を共有できることは、非常に意義深いことです。これも「時差を利用した夜例会」だからこそ実現できた、第 1 回にふさわしい素晴らしい企画ではないでしょうか。

さて、今年度、あえて夜例会を開催しようと試みた理由について、改めて皆さんにお話したいと思います。理由は大きく 3 つあります。

まず一つ目は、「**例会の活性化**」です。

毎週お昼に集まることも大切ですが、このように時間帯や雰囲気を変えることで、皆さんの気持ちや意識に新鮮な変化、そして心地よい刺激が生まれるのではないのでしょうか。これがクラブ全体の活力に繋がると信じています。

二つ目は、「**親睦の強化**」です。

お昼の例会ですと、どうしても「早く仕事に戻らなければ」と時間を気にされる方が多く、ゆっくりと語り合うのが難しい場面もあります。しかし夜であれば、例会が終わった後もゆったりとした時間があります。ロータリーの基本は親睦です。時間を気にせず様々なことを語り合い、会員同士の絆をより一層深めていただきたいと思います。

そして三つ目。これが最大の目的でもあります、「**会員増強**」のためです。

皆さんも新入会員の勧誘活動をされる中で、「ロータリーには興味があるけれど、昼間は仕事があるので例会には参加できないよ」という言葉を幾度となく聞かれたことと思います。

働き方が多様化する現代において、夜の例会を定期的開催する実績を作ることは、現役世代をはじめとする新しい仲間を迎え入れるための、クラブとしての大きなアピールになります。勧誘のハードルを下げ、より多くの方に当クラブの魅力を知っていただく機会にしたいと考えております。

今後の夜例会の予定につきましては、次回 10 月 21 日に、作守(さくもり)ガバナー・ミニーをお招きし、ボリオワクチンの投与体験談をお話しいただく予定となっております。ロータリーが長年取り組むボリオ撲滅について、現地での貴重な生の声をお聞きできる大変有意義な機会です。

残り 2 回の夜例会につきましては、現在プログラム委員会にて卓話の内容を検討しております。皆様におかれましても、「夜だからこそ聞いてみたいテーマ」や「こんな企画なら入会候補者を誘いやすい」といったアイデアがありましたら、ぜひ積極的なご提案をお願いいたします。全員参加で、魅力的なクラブをつくっていきましょう。

今年度、この夜例会という新しい風を存分に活用し、クラブをさらに活性化させ、会員の皆さんが心から「参加してよかった、楽しい」と思える例会運営に邁進してまいります。皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◆ケニア学童用机・椅子セット贈呈式

アフリカのケニアで、10年以上にわたり現地の子どもたちのための学校を運営して、支援活動を継続されている「サイディア・フラハ」様へ、学習机、椅子、そして理科実験器具一式の贈呈式を執り行いました。

